

# 交通安全かわら版

令和4年1月  
茨城県警察本部交通総務課  
No. 1

～ 令和3年中の交通死亡事故～

## 令和3年中の死者数80人（対前年比-4人、全国ワースト第11位）

### 1 全国との比較

#### ★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	神奈川県	142	+2
2	大阪府	140	+16
3	東京都	133	-22
4	千葉県	121	-7
5	北海道	120	-24
6	埼玉県	118	-3
7	愛知県	117	-37
8	兵庫県	114	+4
9	福岡県	101	+10
<b>11</b>	<b>茨城県</b>	<b>80</b>	<b>-4</b>

#### ★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島県	4.49
2	山梨県	3.97
<b>21</b>	<b>茨城県</b>	<b>2.82</b>
全国平均		2.10

※人口  
R3/10/1 現在

#### ★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	徳島県	0.51
2	愛媛県	0.48
<b>31</b>	<b>茨城県</b>	<b>0.30</b>
全国平均		0.32

※自動車台数  
R2/12/31 現在

※ 全国の死者数 2,636人 対前年比 -203人(-7.2%)

### 2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 79件、死者数 80人】

市町村	古河市(8人)が最多、次いでつくば市・神栖市(各6人)
地域	県南(27人)が最多、次いで県西(19人)、県央(13人)、鹿行(12人)、県北(9人)
原因	脇見漫然(20件)が最多、次いで運転操作不適(10件)、最高速度(9件)、安全速度(8件)、一時不停止・右側通行(各6件)
飲酒運転	発生件数10件(前年比+6件)、死者数10人(前年比+6人)
事故類型	人対車両(33人)が最多、次いで車両相互(28人)、車両単独(18人) 小類型では、人対車両一横断中(20人)、車両相互一出会い頭(14人)が多い
昼夜時間帯	昼間(40人 前年比+4人 構成率50.0%)、夜間(40人 前年比-8人 構成率50.0%) 18~20時(13人)が最多、次いで16~18時(10人)、14~16時(9人)
死者年齢層	80歳以上(28人 構成率35.0%)が最多、次いで70歳代(16人 構成率20.0%) 高齢者46人(構成率57.5%) 全国ワースト第10位 ※「高齢者」は65歳以上 児童・生徒の死者数 幼児 2人(前年比+2)、小学生 0人(前年比-2) 中学生 0人(前年比±0)、高校生 1人(前年比±0)
シートベルト	四輪車乗車中の死者33人中、20人(60.6%)がシートベルト非着用
その他	12月中の死亡事故【13件 死者13人】の特徴 ・高齢者が死亡する事故が8件発生 ・飲酒運転による事故が3件発生 ・列車事故が1件発生

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで